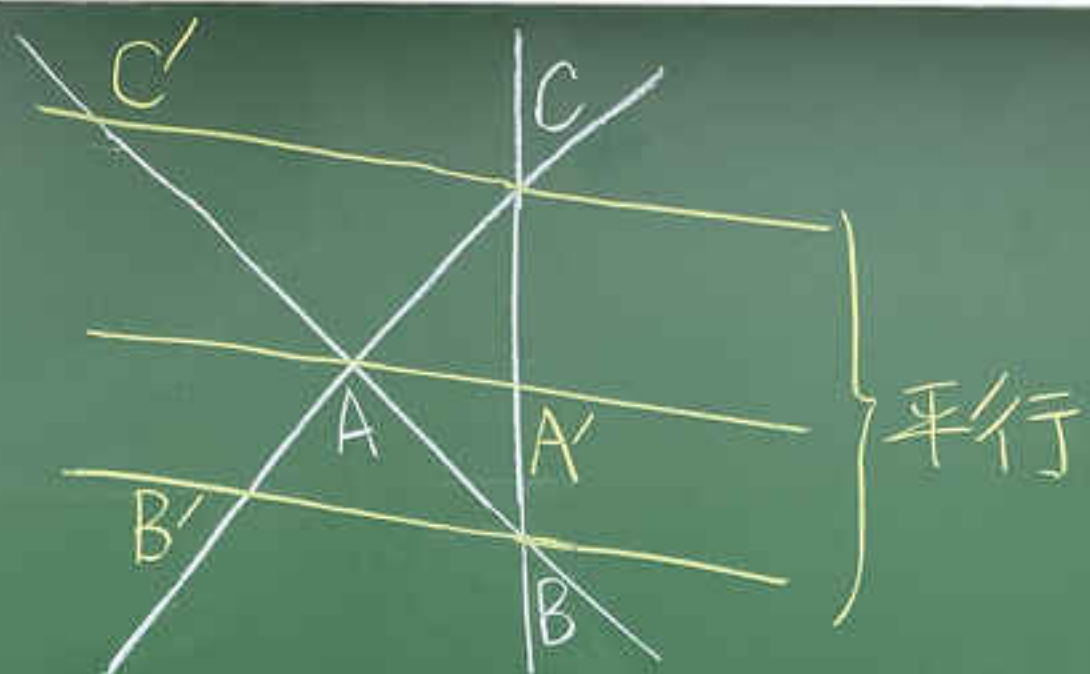


昨日のチェバの定理の説明 の訂正と補足

昨日の説明

A, B, C は平面上の一般の位置にある(1直線にない)3点であるとする。

A', B', C' はそれぞれ直線 BC, CA, AB 上の点で A, B, C とは異なるものとする。



このような場合にも
 $\frac{BA'}{AC} \frac{CB'}{BA} \frac{AC'}{CB} = 1$

通りには
は正しい、
は成立している。

3本の直線
は、射影
無限
ことになる。

Cevaの定理とその逆

3直線 AA', BB', CC' は
1点で交わる。

$$\Leftrightarrow \frac{BA'}{AC} \frac{CB'}{BA} \frac{AC'}{CB} = 1.$$

訂正 上の主張は文字通りには
正しくない。しかし、「平面」を
「射影平面」と解釈すれば正しい。

3本の直線 AA', BB', CC' が平行なときは、
射影平面上では、
無限遠で1点で交わる
ことになる。

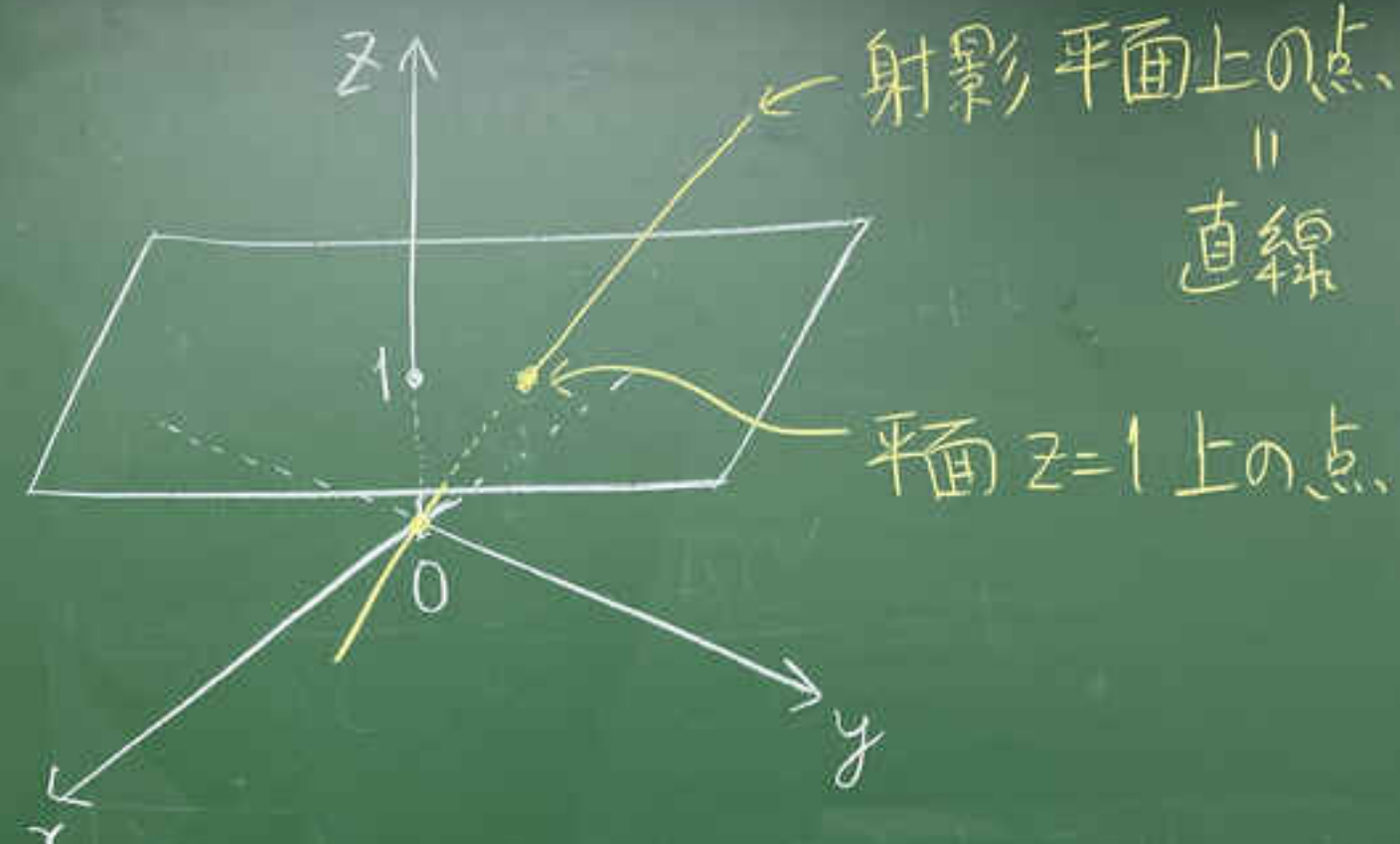
(実)射影平面の定義

\mathbb{R}^3 内の原点を通る直線全体の
集合を 射影平面 と呼び、
 $P^2(\mathbb{R})$, PR^2 と書いたりする。

射影平面は、
射影幾何の
数学化。



射影平面
このよ
含まれ
平面



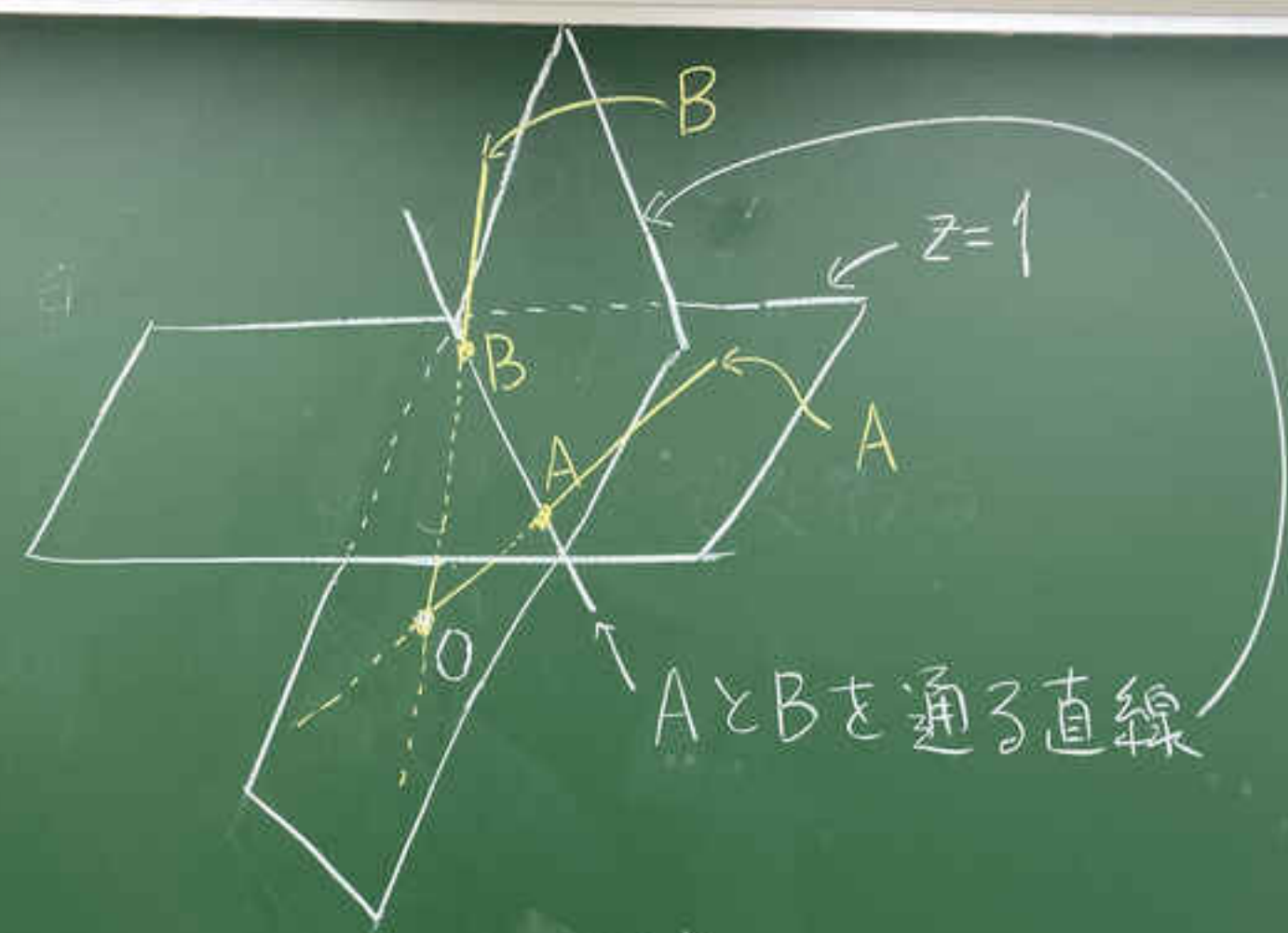
このようにして、平面 $z=0$ (xy平面) に
含まれない原点を通る直線と
平面 $z=1$ 上の点を上に同一視する

平面 $z=1$
原点を通る直線
と呼ぶ
原点
2つの直
平面を
直線

平面 $z=0$ (xy平面) に含まれる
原点を通る直線を 無限遠点
と呼ぶ。

原点を通る互いに異なる
2つの直線 (点 A, B と呼ぶ) を含む
平面を点 A, B を通る (射影平面上の)
直線 と呼ぶ。

(射影平面
= \mathbb{R}^3 内



(射影平面内の直線)
= (\mathbb{R}^3 内の原点を含む平面)

地平線の近くを絵を描くとき

平面 $z=1$ を傾けた別の平面におきかえればよい。

数学的には、 R^3 を可逆な一次変換で変換することで表現される。

可逆なとき
 $\begin{bmatrix} x \\ y \\ z \end{bmatrix}$ の平面に
 可逆な
 と書ける
 ことが
 なっている

可逆な一次変換は

$$\begin{bmatrix} x \\ y \\ z \end{bmatrix} \mapsto \begin{bmatrix} a & a' & a'' \\ b & b' & b'' \\ c & c' & c'' \end{bmatrix} \begin{bmatrix} x \\ y \\ z \end{bmatrix}$$

と書ける。ただし、 $\begin{vmatrix} a & a' & a'' \\ b & b' & b'' \\ c & c' & c'' \end{vmatrix} \neq 0$ 。

これが平面 $z=1$ 上のどのような変換になっているかを見てみよう。

ゼロ
 含む直
 $\begin{bmatrix} x/z \\ y/z \\ 1 \end{bmatrix}$
 射影

ゼロでないベクトル $\begin{bmatrix} x \\ y \\ z \end{bmatrix}$ を

含む直線と平面 $z=1$ の交点は

$$\begin{bmatrix} x/z \\ y/z \\ 1 \end{bmatrix} \text{ になる。そのような}$$

な変換に

射影平面上の点を $[x:y:z]$ と書く。

これはいつもの比
 と本質的に同じ。

$$\begin{bmatrix} x \\ y \\ z \end{bmatrix} \mapsto$$

$$[x:y:z]$$

$$[x:y:1]$$

これを射影

$$\begin{bmatrix} x \\ y \\ z \end{bmatrix} \mapsto \begin{bmatrix} ax+a'y+a''z \\ bx+b'y+b''z \\ cx+c'y+c''z \end{bmatrix} \text{ によって、}$$

$$[x:y:z] \mapsto [ax+a'y+a''z : bx+b'y+b''z : cx+c'y+c''z],$$

$$[x:y:1] \mapsto \left[\frac{ax+a'y+a''}{cx+c'y+c''} : \frac{bx+b'y+b''}{cx+c'y+c''} : 1 \right]$$

これを射影変換と呼ぶ。

平面上の平行な直線たちは無限遠で1点で交わる。

射影平面上の2つの直線の交点

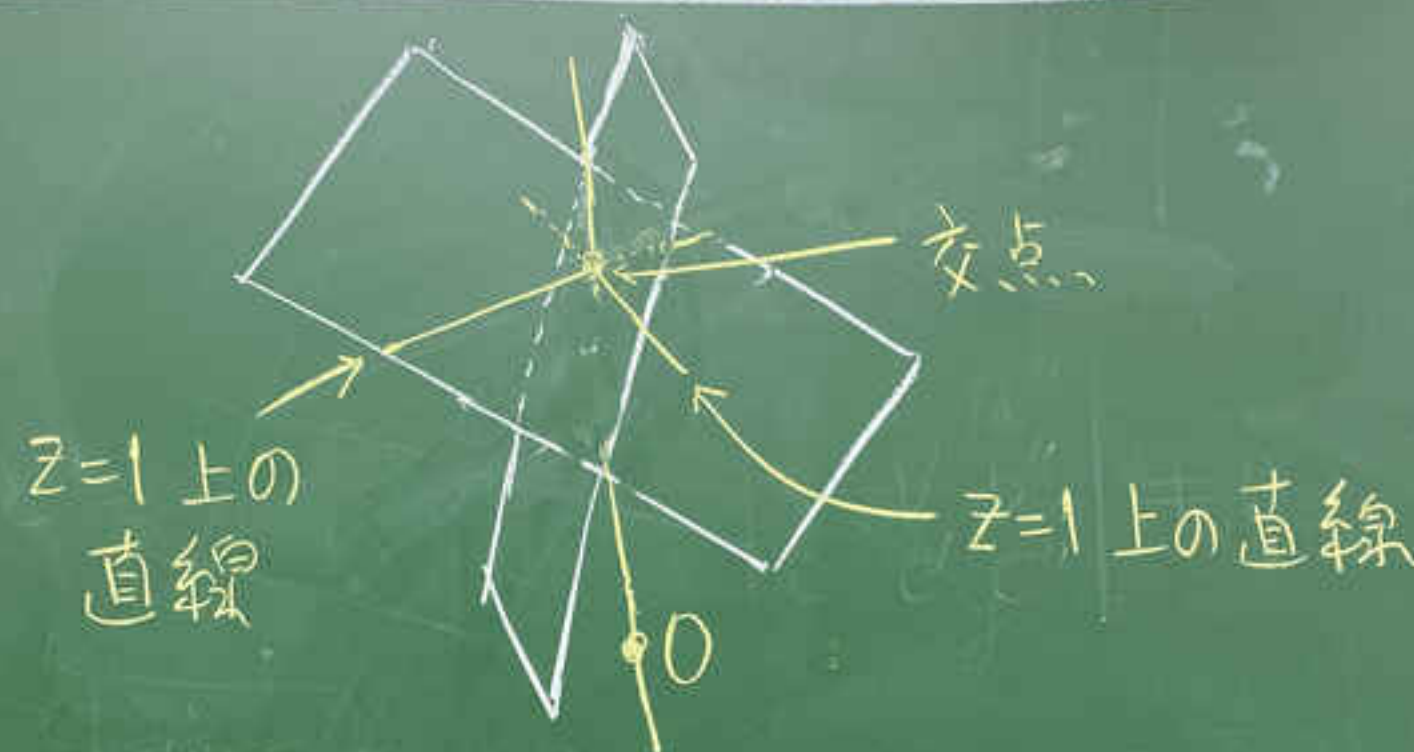


R^3 内の原点を通る2つの平面の交わりでできる直線

交点

$z=1$
 直線

交点がある位置にある場合



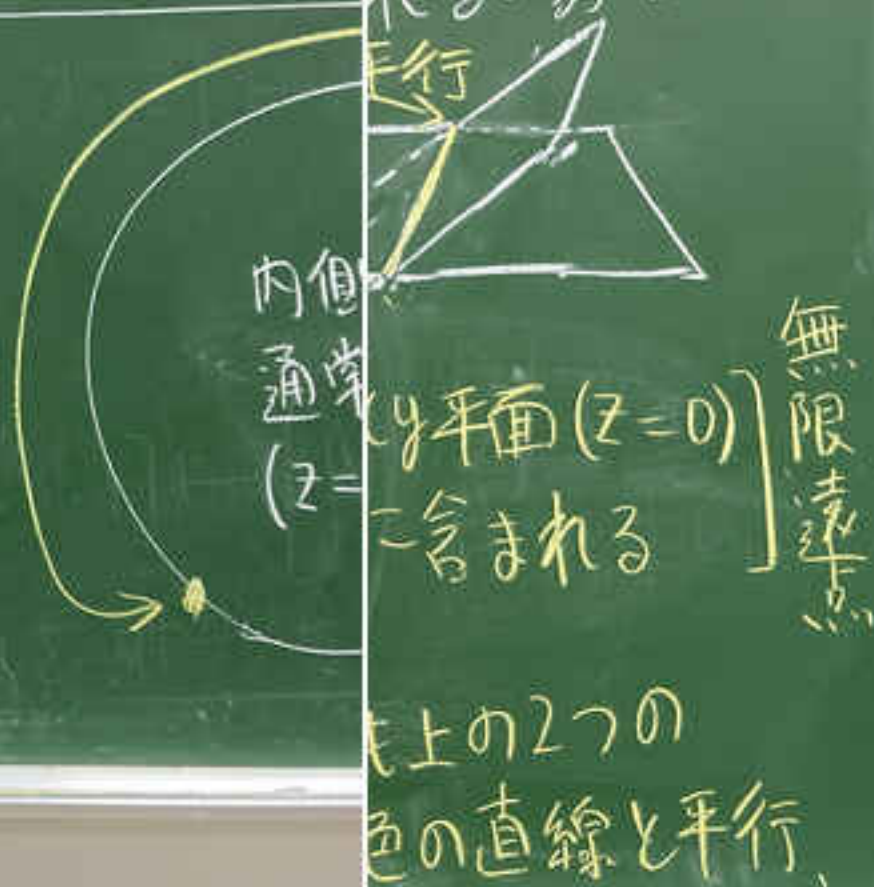
交点がある位置にある場合

2つの平面の共通部分が、 xy 平面 ($z=0$) に含まれる場合

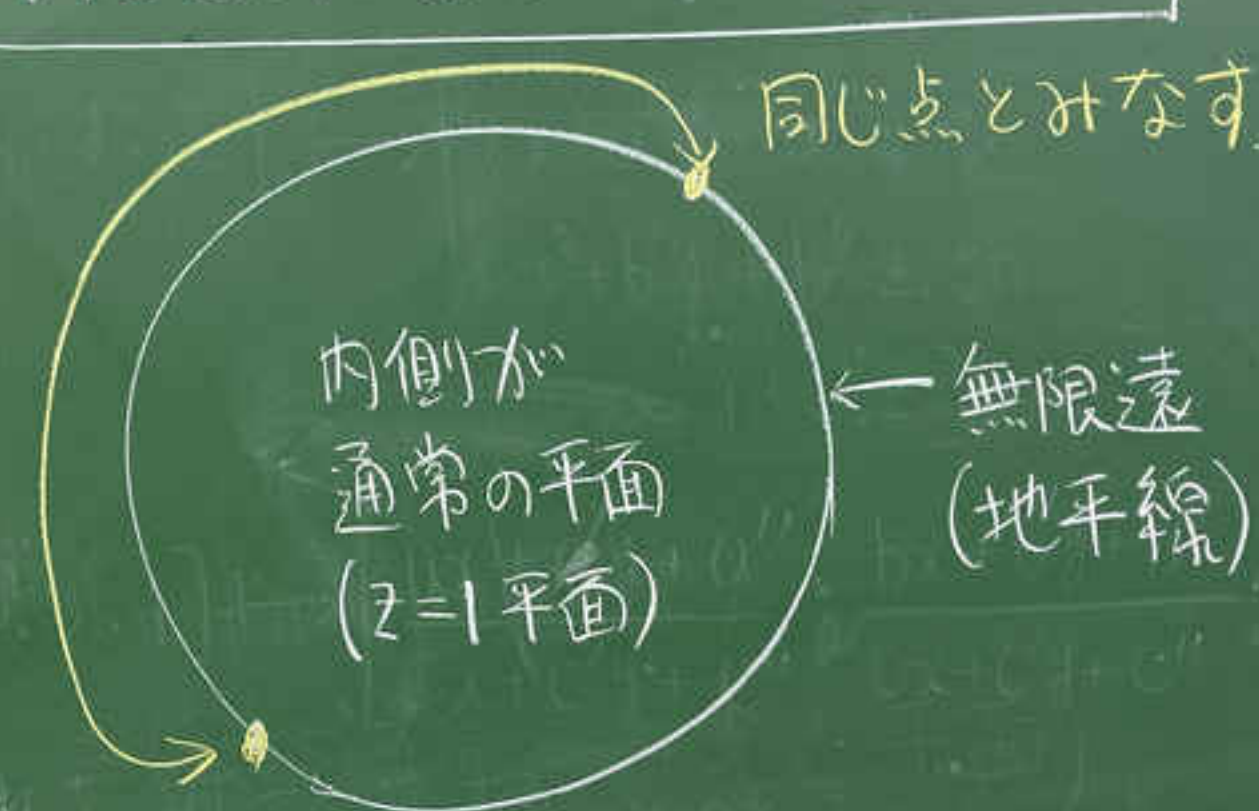


射影平面上

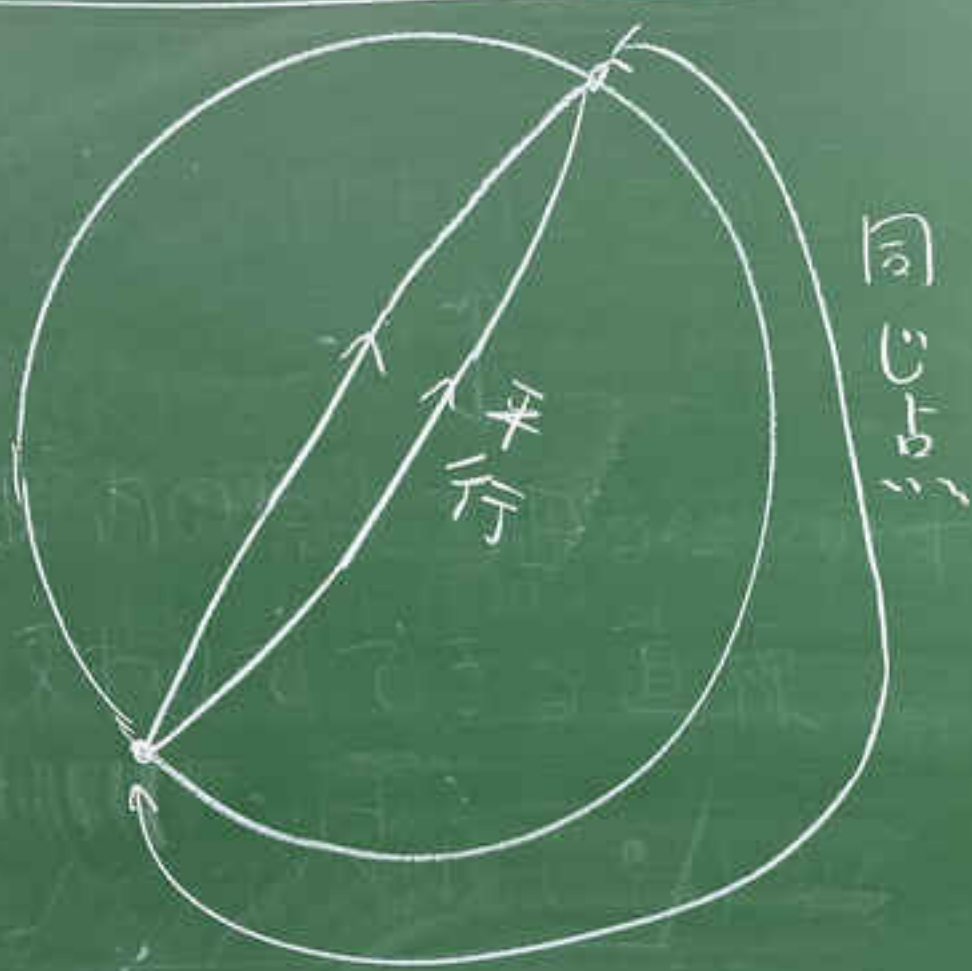
180°反対側部分が、同じ点になる場合



射影平面上では、180°反対側の無限遠点は同じ点になっている。

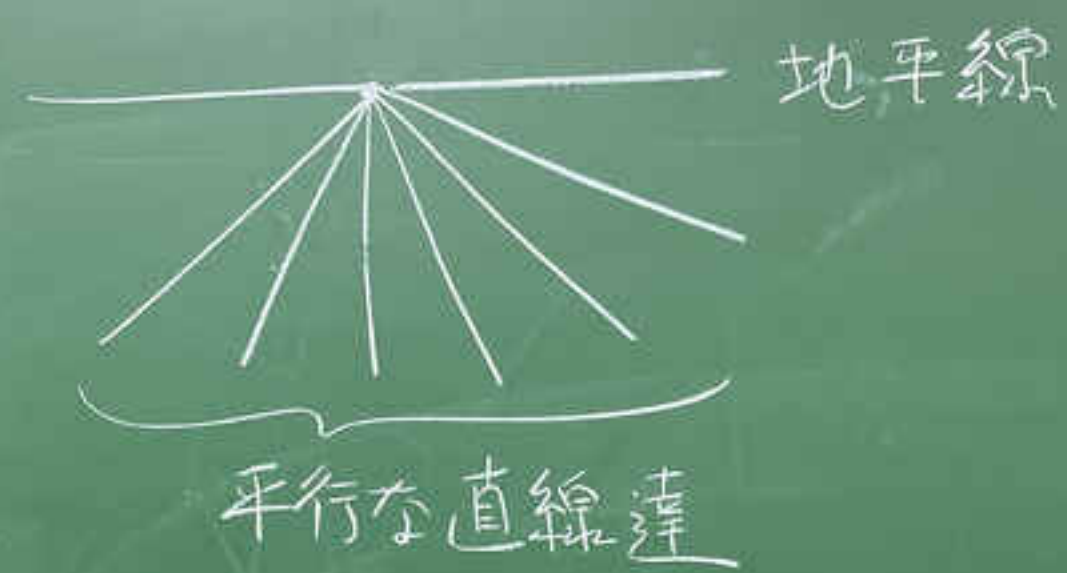


平行な直線
= 無限遠で交わる直線



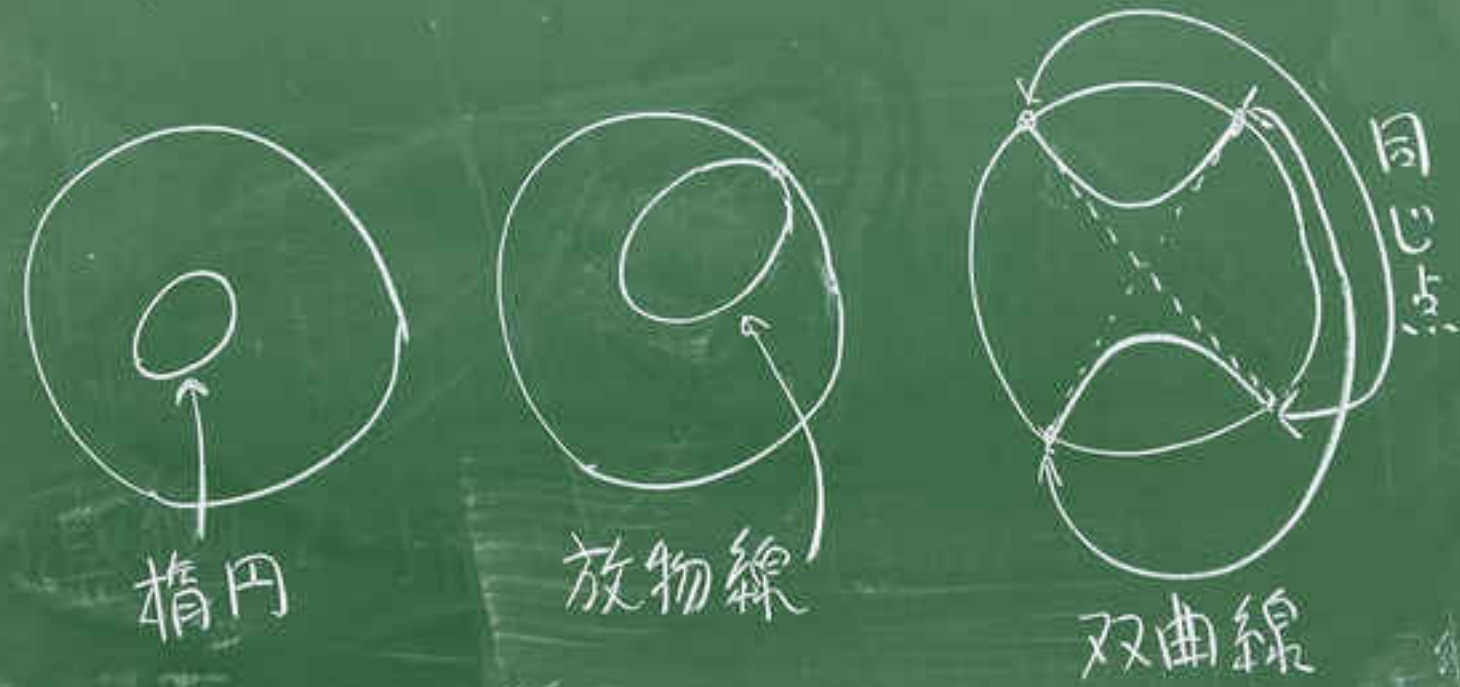
絵

絵



3種類
射影
= 地平
共

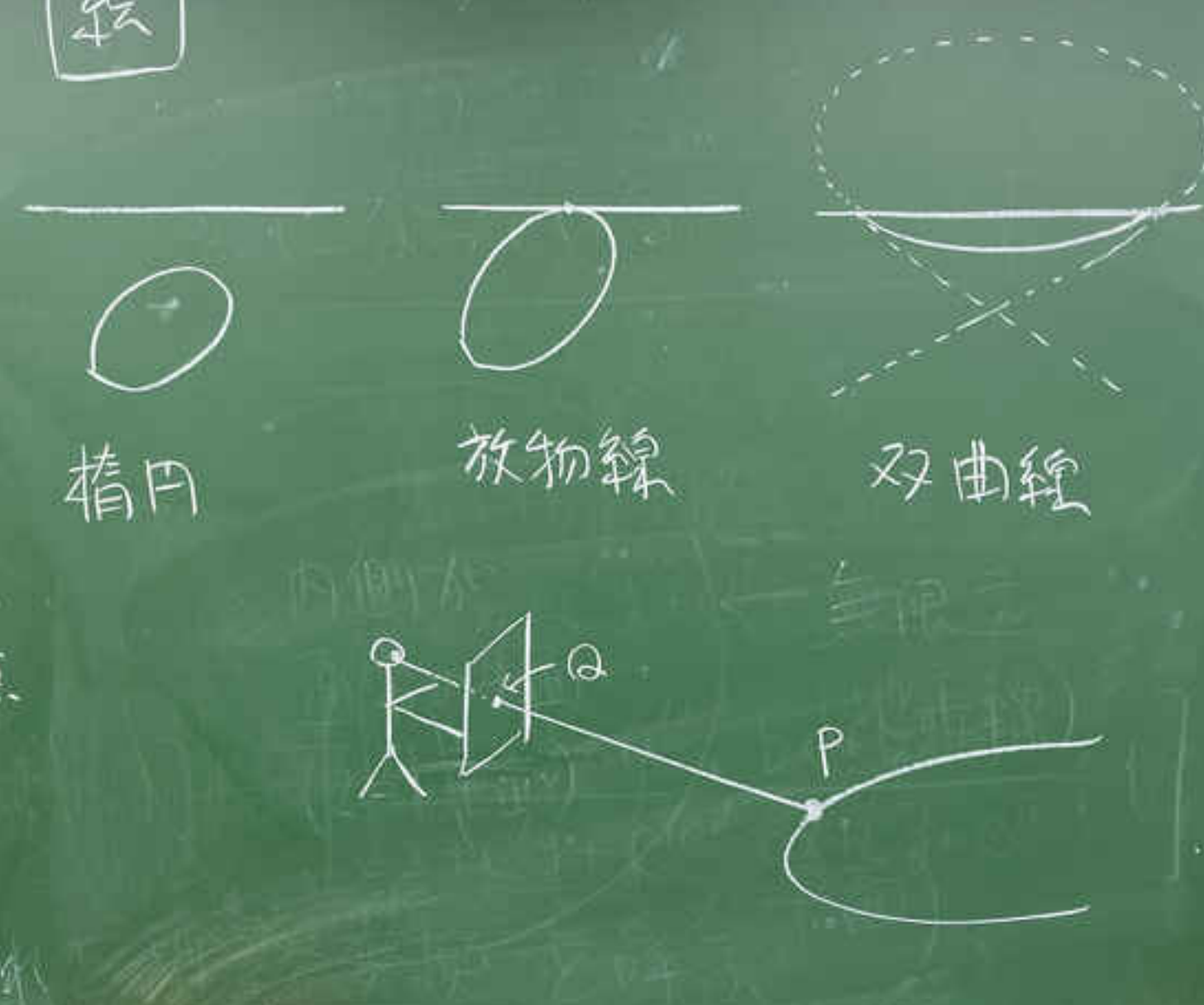
3種類の平面2次曲線
射影平面上の
= 地平線と0点, 1点, 2点を
共有する2次曲線



絵

楕円

絵



双曲線